

緊急事態対策訓練の実施

2026年2月17日

当社は、本日、緊急事態対策訓練(総合訓練)を実施しましたので、お知らせいたします。

今回の訓練は、運転中の浜岡原子力発電所4号機(安全性向上対策工事完了)および停止中の3号機(安全性向上対策工事中)において、同時に重大事故等が発生したことを想定しました。この訓練の目的は、重大事故等に対する災害対策組織や対策要員の対応能力を向上させ、対応の実効性を確認することです。なお、訓練はその内容を事前に明かさないブラインド方式で実施しました。

【緊急事態対策訓練(総合訓練)について】

- 訓練日時 2026年2月17日(火) 13時05分～16時30分
- 訓練場所 浜岡原子力発電所、本店、東京支社、静岡支店等(約460名)
- 訓練概要

運転中の浜岡原子力発電所4号機(安全性向上対策工事完了)および停止中の3号機(安全性向上対策工事中)において、同時に重大事故等が発生したことを想定し、以下の各項目の訓練を実施しました。

訓練項目	主な訓練内容
重大事故等対応訓練	正確なプラント状況の把握および戦略決定・復旧戦略の立案、臨機な対応
通報訓練	通報文の作成、状況に応じた通信手段を用いた通報連絡
避難誘導訓練	発電所敷地内からの避難指示、避難誘導
原子力災害医療訓練	放射線管理区域内からの傷病者搬出、汚染検査、応急処置
モニタリング訓練	可搬型気象観測装置の設置、測定

今後も継続的に訓練を実施し、対応能力の向上を図ってまいります。



緊急時対策所での対応の様子



可搬型気象観測装置の設置の様子

以上